

薩摩硫黄島

概況

噴火は1回発生しました。25日早朝に灰白色の噴煙が高さ700mまで上がり、当日の朝に集落で降灰が確認されるなど、火山活動はやや活発な状態で推移しました。

噴煙活動の状況

25日に灰白色・少量の噴煙が高さ700mまで上がっているのを監視カメラで観測しました(図2、図3)。また、白色噴煙の最高高度は400m(8月:800m)でした(図2、図3)。鹿児島中央警察署硫黄島駐在所によると25日朝に集落(硫黄岳の西南西約3km)で降灰が確認されています。

地震・微動活動の状況

A型地震の回数は1日あたり0~4回で、月回数は32回(8月:38回)でした(図2、図3)。B型地震の回数は1日あたり0~10回で、月回数は125回(8月:181回)でした(図2、図3)。また、継続時間の短い火山性微動は10回(8月:6回)発生しました(図2~4)。

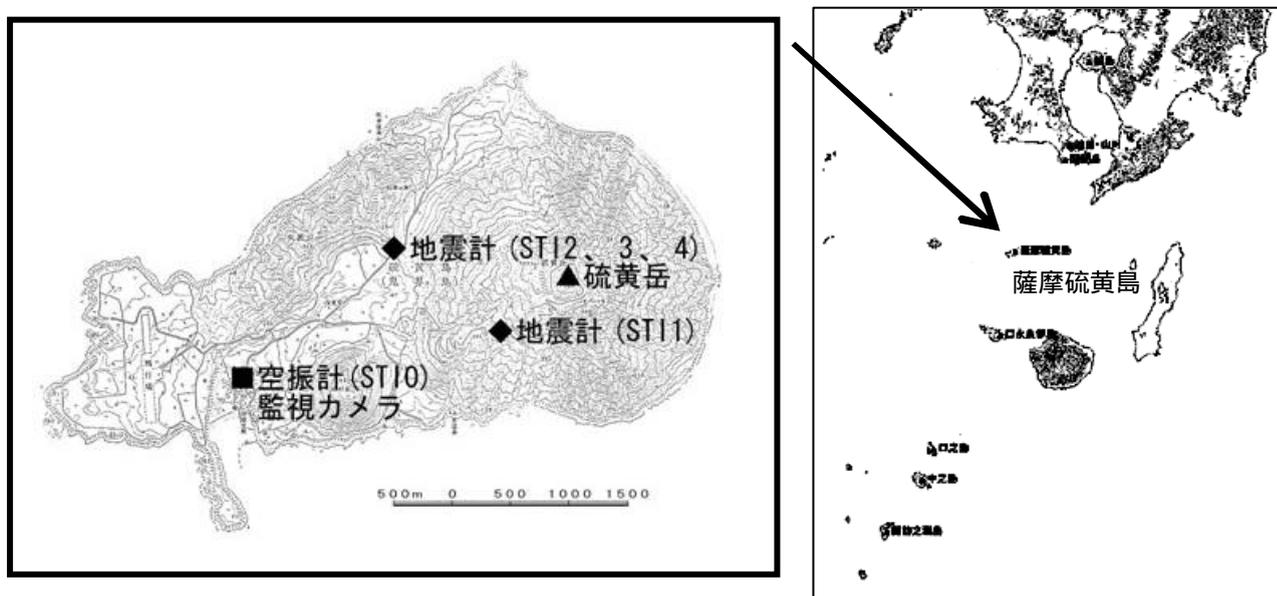


図1 観測点位置図

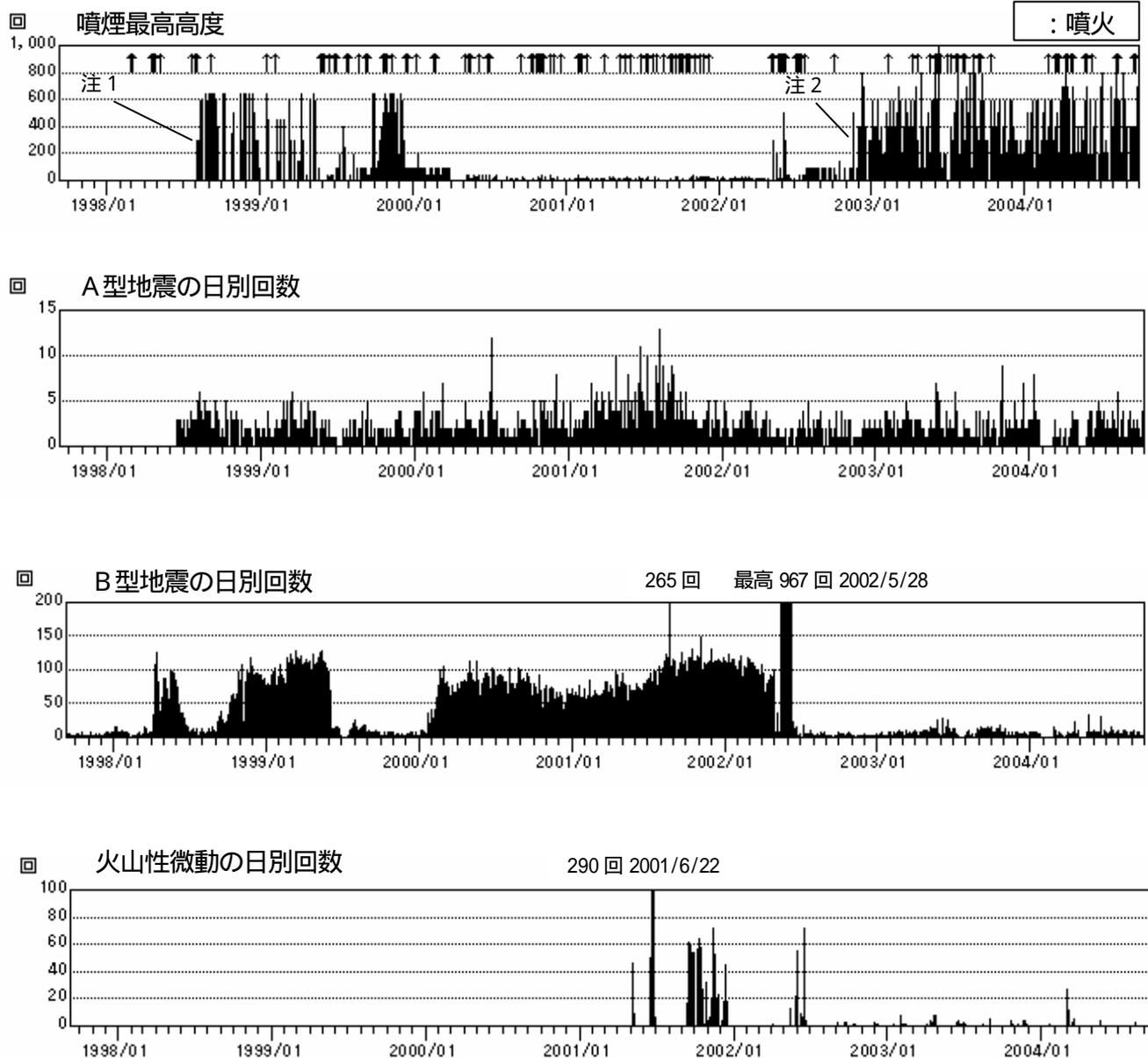


図2 火山活動経過図(1997年9月10日～2004年8月31日)

注1 1998年8月1日 三島村役場硫黄島出張所から気象庁へ通報開始

注2 2002年11月16日 気象庁が設置した監視カメラによる観測開始

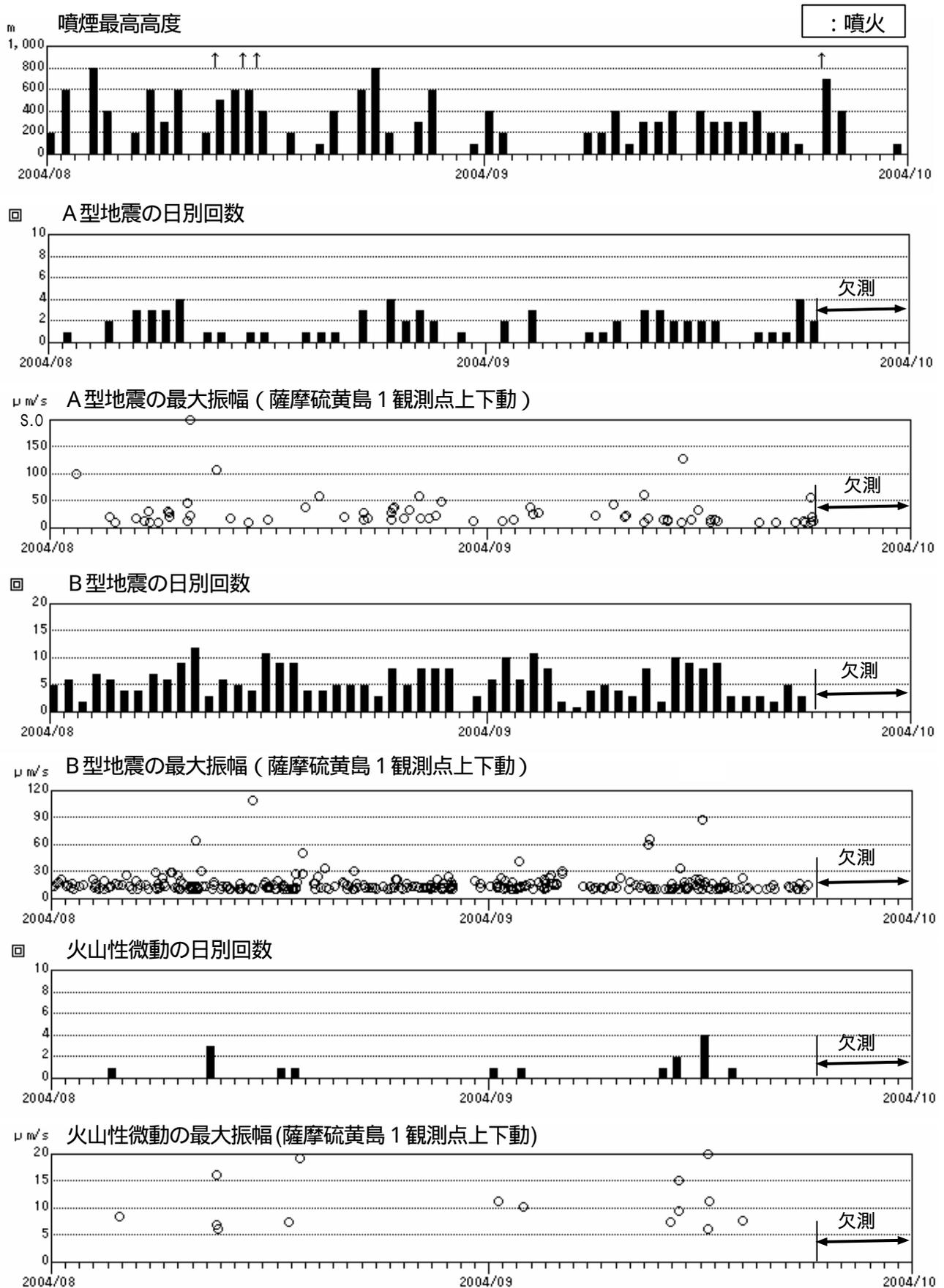


図3 薩摩硫黄島火山活動経過図(2004年8月1日～9月30日)

2004年9月24日から機器故障のため欠測しています。

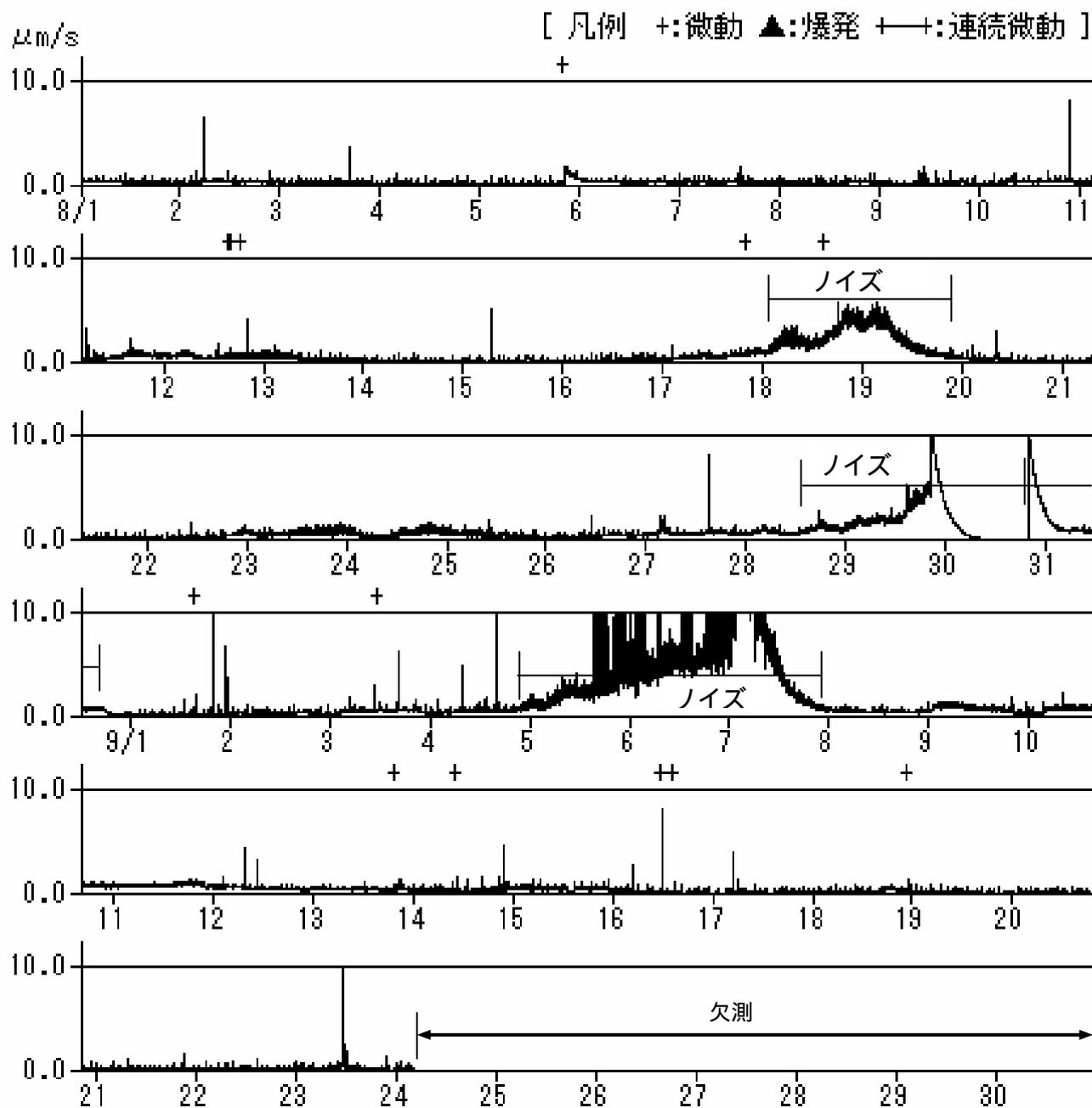


図4 1分間平均振幅の時間変化(薩摩硫黄島1観測点上下動)(2004年8月1日~9月30日)

2004年9月24日から機器故障のため欠測しています。